

県政さわやかタウンミーティング

平成21年1月26日

中部保健所所長

主催者	部局	厚生部	所属	中部健康福祉センター、長寿介護課、地域医療課、衛生薬務課
開催日時	平成20年11月10日（月） 14時～15時30分			
会場	介護老人福祉施設 第2開寿園（藤枝市）			
名称	県政さわやかタウンミーティング ノロウイルス食中毒及び感染症防止について			
テーマ	食の安全推進を図るため、近年流行しているノロウイルス防止対策			
開催目的 （今後の施策への反映の方向性等含む）	食の安全推進を図るため、近年流行しているノロウイルスについて認識調査をはかり、今後の食中毒防止および感染症防御における行政指導に役立てる。			
参加者	社会福祉法人 介護老人福祉施設 第2開寿園（職員）		20人 男 10人 女 10人	
	社会福祉法人 介護老人福祉施設 開寿園（職員）		2人 男 1人 女 1人	
	社会福祉法人 養護老人ホーム（職員）		2人 男1人 女1人	
対応局長等	中部保健所所長 医療健康部長兼地域医療課長 長寿介護課長 衛生薬務課長			
開 催 結 果 概 要				
開催方法 （方法・次第等概要）	<p>開会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タウンミーティングの目的説明 ・今日の進行説明 <p>講話等</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)ノロウイルスの基礎知識と予防対策 (2)感染拡大防止対策 (3)ノロウイルスの食中毒と感染症（DVD鑑賞） <p>意見交換会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2開寿園等の介護職員等との意見交換 閉会 			
意見件数	10件（テーマ 9件、テーマ外 0件）		発言者数	8人
意見概要	<p>1 食堂客席で感染者が嘔吐した場合、付近にいた人の対応はどうすべきか？</p> <p>・患者本人を別室に隔離し、嘔吐物をウイルス学的に消毒処理した後、付近の人の顔や衣服に付着がある場合は、ノロウイルス感染の恐れがある事を説明し、うがい、手指の消毒、衣服のウイルス学的処理（次亜塩素酸ナトリウム1,000ppm以上）を指導する。また、付着等ない場合でも、うがい、手洗いの指導と健康管理に留意し、異常がある場合は医者にかかるように指導願います。</p> <p>2 一人が嘔吐した後、その30分後に付近にいた人が嘔吐した場合は、一人目がウイルスの感染し発症したと考えられますか？</p> <p>・ウイルスには、感染した後発症するまでにかかる潜伏時間というものがあり、経口的に入り小腸上皮細胞で増殖し炎症をおこし嘔吐、下痢等食中毒症状を示すまでに平均24時間～48時間かかります。連続して30分後に発症したとしても、一人目の嘔吐物中のウイルスによる感染発症ではありません。以前にどこかで曝露（感染）していたと考えられます。一人目と同感染源の可能性もあります。</p> <p>2-2 嘔吐した場合、ウイルスはすぐに浮遊するのですか？</p> <p>・通常、嘔吐物をウイルス学的処理をせずに、ウイルスが生存したまま乾燥させた場合に粉塵とともに浮遊するので、すぐに浮遊することは考えられません。乾燥までに要する時間によりますが。また、過去にホテルなどのフカフカの絨毯に嘔吐し、ウイルス学的処理不十分の場合に、歩くたびに、微細なウイルスを含む水滴状塊（エアロゾル）が飛散し、乾燥する時間を要せずに感染者が発生したと考えられるケースもあります。</p>			

- 3 認知症の入所者が自由に動き回り、洗濯物処理も自分勝手に手伝うのに苦慮しておりますが、その辺の対応はどうしたら良いですか？
 ・健康であるなら問題ないです。健康状態に留意し、異常がある場合のみ監視強化等お願いいたします。
- 4 五月雨式に感染者が出た場合の対応は？
 ・施設の消毒を徹底し、感染拡大を防ぐ。発症者が出た場合は、まず動線に気をつけて施設管理をしてください。
- 5 感染者を介助する場合、マスク、手袋着用は必要ですか？（現状着用）
 ・感染力が強いので、可能であるなら現状通りお願いいたします。
- 6 ノロウイルス感染症は、尿とかよだれからも感染するのですか？
 ・尿中にノロウイルスはいません。（尿は血液の腎臓での濾過液）よだれは、感染者が嘔吐した時に十分、口の中をうがい、洗浄消毒しない場合は、よだれ中にノロウイルスが存在する可能性があります。
- 7 家庭の人用にノロウイルス啓発用のカラー刷りパンフレットを配付していただけますか？
 ・予算等が許せば、可能ですが現状としては全戸配付は難しいです。
- 8 ショートステイを申し込まれた場合、1週間前からの健康状態をチェックし下痢等の体調異常がある場合には、お断りしていますが。期間はその程度でよろしいか？
 ・感染者が発症し嘔吐、下痢等の症状が治まってからも（平均3日程度）その後、平均2週間ぐらいはウイルスを排出（便より）しています。中には3週間後も排出した例もあります。
 ただ、その症状がノロウイルスによるものかどうか判別することは難しいです。可能であるなら2週間くらいからの症状を問診されてはと思いますが、現時点で健康であるなら、用便後の手洗い等の衛生管理の徹底で良いです。
- 8-2 感染者が簡単な検査で判別できるようなキットはありますか？
 ・現在のところ、現場ですぐに判別できるような簡易検査キットはありません。

施策への反映見込	家庭の方へのノロウイルス食中毒及び感染症防止の啓発については、中部健康福祉センターのホームページへわかりやすいパンフレットをPDFファイル等で貼り付け、もしくはより良い情報先をリンク紹介するなどし対応する。		
企画運営担当	所属	厚生部中部健康福祉センター 衛生薬務課	担当者 服部 道明 電話 054-644-9283